

市川市議会では、年4回の各定例会で、会派（結成には3人以上の議員が必要）ごとに市長提出議案等その他市政全般について問う代表質問を行います。6・9・12月定例会における各会派の発言時間は、原則3日間の総会議時間を、会派数及び会派の所属人数に応じて割り振って決定します。質問は総括質問者が行う他、補足質問者を立てることができます。ここでは、各会派が指定した項目の質問・答弁を要約して掲載しました。
 ※9月定例会の代表質問は9月1日に通告を締め切り、9月5日から3日間の日程で行いました。
 ※代表質問を行った各会派の所属議員は、代表質問実施時点のものとしています。

代表質問

未来市川



〔総括質問者〕
 竹内 清海
 国松ひろき
 堀内しんご
 〔補足質問者〕
 大久保たかし

児童議会

問 本市が令和5年度から実施している児童議会は、小学校5・6年生が児童議員となつて質問し、本会議さながらに理事者が答弁するものである。社会教育の一環となる上、子どもたちの意見を市政に反映させる仕組みとしても大変意義深いものと考えますが、これまで児童議員からの意見が市政に反映された例はあるか。
答 児童議会での意見は、他のタウンミーティングでの意見と同様に施策や事業を検討する際に考慮している。過去の例としては、子どもや大人に政治を分かりやすく説明する講座を開いてはどうかとの意見を受けたことから、政治や選挙について誰でも学べるよう、小学校で行っている選挙啓発動画の制作をユーチ

青切符による取り締まり

問 令和6年度の自転車が関係する事故の発生件数は、県全体で3016件、そのうち本市は県内3番目の308件とのことである。8年4月1日から改正道路交通法が施行され、16歳以上の自転車運転者もいわゆる青切符による取り締まりの対象となるため、事故の減少等が期待される。一方、違反行為を行った者は反則金を納付することとなり、市民にとって大きな影響があると考えますが、市ではどのように周知していくのか。
答 青切符による取り締まりは、比較的軽微な交通違

反行為である、携帯電話を使用しながらの運転、一時停止標識に従わない一時停止等を行った者に反則金を科すもので、事故の減少や交通マナーの向上が期待される。市では、広報紙、市公式ウェブサイト等で周知するほか、交通安全運動期間において警察や関係団体と協力して周知を行う。



青切符による取り締まりを周知するチラシ

地域学校協働活動推進員

問 学校教育は、地域や保護者との連携が必要不可欠である。特に地域学校協働活動推進員は、長年、学校と地域をつなぐ役割を担っており、現在も安全・学習

地域政党チームいちかわ



〔総括質問者〕
 丸金ゆきこ
 富家 薫
 野口じゅん

・地域活動の面で重要な存在となっているが、後継者の確保が難しいなどの声も聞いている。そこで、親しみやすい愛称を考えるなど、認知度を向上させるための取り組みが必要と考えるが、現在、本市が行っている取り組みについて問う。
答 学校内に紹介コーナ

を設置し、児童、生徒、保護者の多くの人の目に触れるようにしているほか、教職員の認知度向上に向け、要請があれば学校へ出向き担当課からの説明等を行っている。また、地域や保護者に対し、市公式ウェブサイトなどを通して、地域学校協働活動への理解と周知を広げ、必要性や楽しさが伝わるよう、協働活動への参加を促している。今後は、学校だよりによる地域学校協働活動推進員の活動報告の啓発や、推進員の地域イベントへの積極的な参加を通じ、市民の認知度を上げていきたいと考えている。



地域学校協働活動推進員の認知度向上を

新しい流れ



〔総括質問者〕
 松永 鉄兵
 にしむた勲
 沢田あきひと
 石原よしのり

部活動の地域移行

問 中学校における部活動の地域移行については、既存の種目に限らず、幅広い種目で展開することで、子どもたち一人ひとりに様々な活動の機会を提供すべきであると考えます。本市では、令和7年9月から休日の部活動の地域移行を進めているとのことですが、現状及び本市が認識している課題について問う。また、地域移行を進めるに当たり、本市は、どのような方針で地域や学校と連携していくのか。
答 本市では、7年4月に全ての中学校及び義務教育学校に対して休日の部活動の地域クラブ化に関する希望調査を実施し、地域クラブ化を希望している学校と指導者として携わりたいと希望している者や総合型地域スポーツクラブ等とのマ

チングを行ったところである。そして、マッチングが整った部活動について、同年9月から順次、地域クラブ化をスタートしている。この場合の指導者は、市川市公認スポーツ指導者、部活動地域指導者、総合型地域スポーツクラブで指導を行っている者等であるが、指導者の不足や、地域クラブ化を希望する部活動と指導者等との間で指導場所や種目が合致しないことが課題である。地域クラブ化においては、学校は活動場所の確保、地域は指導者の紹介や受け皿となること、教育委員会は学校や地域の課題解決といった役割があり、7年度は教育委員会が中心となつて三者の連携を図り、生徒たちが希望する活動を行える体制を構築していく。



中学校における部活動の様子

インターネット議会中継

市川市議会では、本会議の様子を「インターネット議会中継(ライブ)」と「YouTube(録画)」で配信しています。また、市公式ウェブサイトでは定例会の日程や審議結果、会議録などの情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

市川市議会 検索